

I 導入編：「働き方の見直し」のための「行動計画」を策定しよう

Question 1

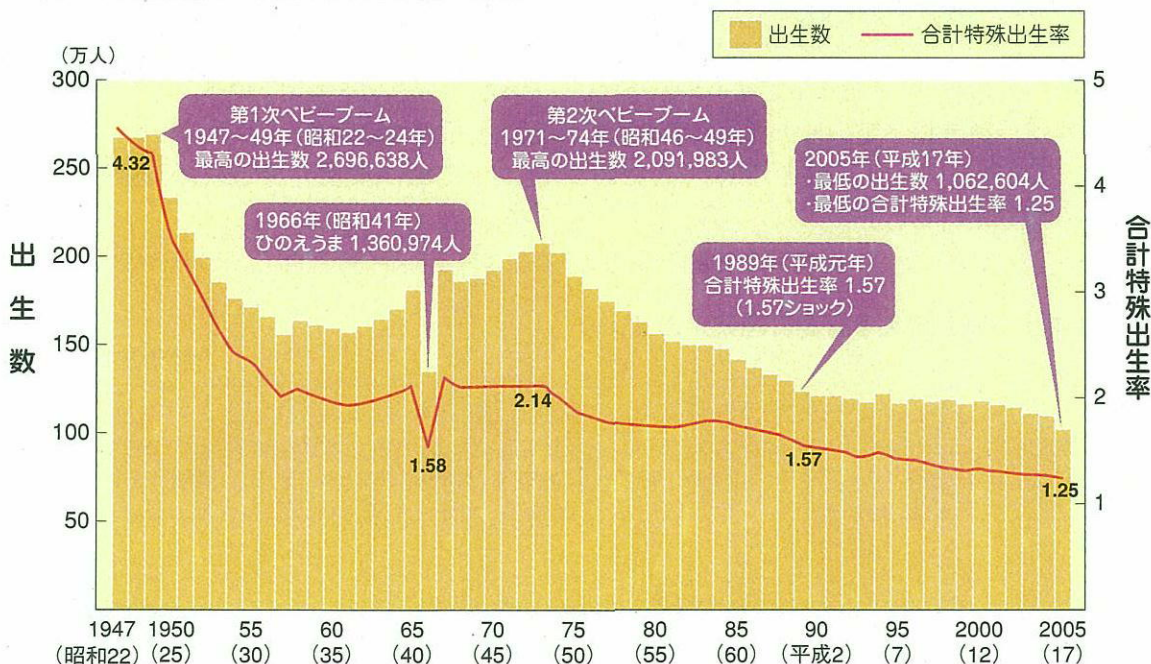
なぜ中小企業が「次世代育成支援」や「仕事と生活の両立支援」に取り組むことが求められるのですか

Answer

1. 少子化や共働きの増加に対応した働き方を整備するため

- 日本の少子化が急速に進行しており、これを放置しておけば、我が国の経済社会に深刻な影響を与えることが懸念されています(図表1)。少子化の原因の1つとして、仕事と子育てとの両立に対する負担感が指摘されています。

図表1 ● 出生数及び合計特殊出生率の推移



注:1. 1947~1972年は沖縄県を含まない。

2. 「合計特殊出生率」とは、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

(出典) 厚生労働省「人口動態統計」

- また、近年は、共働き世帯が増加しており、最近では片働き世帯の数を上回っています。このため、男女の両方が仕事と子育ての両立を図る必要があります。

仕事と子育ての両立を進めるには、保育所の整備など行政の取組みも大切ですが、それぞれの企業においても、「ワークライフ・バランス」(仕事と生活の調和)を実現する“多様な働き方”の整備に取り組むことが求められています。